

# ミライの学校を創るプロジェクト News No.15

1月11日（木）に第10回学校開校準備委員会を開催し、校舎整備の進捗状況や児童生徒の服装について意見交換を行いました。

## 校舎整備の進捗状況

新校舎の設計施工業務を行う事業者が決定しました！

【決定事業者】 **奥村組・内藤建築事務所・テクノ工営  
特定建設工事共同企業体**

- 今回の準備委員会では、事業者の紹介と今後のスケジュール等について説明を行いました。
- 今後、学校開校準備委員会や先生方とのワークショップ等による対話を通して、（仮称）富秋学園の新しい校舎づくりを進めていきたいと考えています。

### ● スケジュール（予定）

- |             |                |
|-------------|----------------|
| ①基本設計       | 令和5年12月～令和6年6月 |
| ②実施設計       | 令和6年7月～令和7年1月  |
| ③新校舎建設工事    | 令和7年2月～令和9年2月  |
| ④（仮称）富秋学園開校 | 令和9年4月         |
| ⑤グラウンド整備    | 令和9年4月～令和10年3月 |

## 児童生徒の服装について

- 今回の準備委員会では、市内の状況や他市の取組事例などを紹介しました。
- また、実施を予定しているアンケート案について意見交換を行いました。

### ①市内の状況

- ・ 標準服（制服）を導入している小学校 ⇒ 20校中6校
- ・ 中学校は、全校で標準服（制服）を導入
- ・ 幸小学校、池上小学校 ⇒ 標準服（制服）の導入なし

他市では、小学校だけでなく中学校でも標準服（制服）を導入していない学校や、標準服（制服）を導入しているが自由に選択できるなど、生徒が自分で着る服を選択できる学校も増えてきている。

# 児童生徒の服装について

## ■他市の事例

### ①泉大津市立小津中学校

- ・新標準服として、制服会社のオリジナル製品とユニクロの既製品を組み合わせている。  
⇒類似品であれば、ユニクロ以外でも良い
- ・生徒たちが新標準服の着こなし方を決めて、ルールを守れば色なども自由に選択できる。
- ・オリジナル製品のブレザーやスカートなどは購入しなくても良い。

▶ TPOを一人一人が考えるなど、自分で判断していくことで、  
社会に出たときに自分で判断する力を身に付ける



新標準服の着こなし方



↑制服会社のオリジナル製品  
(ブレザー・スカート&リボン)

### ②箕面市立第一中学校

- ・生徒がLGBTQの大会を見に行った際に、現在の標準服を見直す必要があると感じた。
- ・「カジュアルウィーク」として2週間の間、標準服を着なくてもよい期間を設けた。
- ・生徒からは「TPOの勉強なる」、「今日は派手すぎた」、「今日は動きにくかった」など自分で服装について考える意見があった。

▶ ■カジュアルウィークの結果を受けて、2022年より下記を取り入れることとなった。  
・現行の標準服の着用を強制しない。標準服以外の服装での登校を認める。  
・年間を通じて、標準服または体操服を着用する日を決める。  
(入学式、卒業式、始業式、終業式、定期考査、学力考査、行事の日、学校が指定する日など)

## ■今後の進め方

- ・今年度中を目途に児童生徒の服装並びに学用品(カバン・体操服等)に関するアンケートを実施。  
⇒アンケート対象は、(仮称)富秋学園の就学区域に在住の、児童生徒・保護者等を想定。
- ・学校開校準備委員会での意見やアンケート結果を参考に、富秋中学校区3校を中心に(仮称)富秋学園における服装の検討を進める。

## ニュースレターをメール配信中!

ニュースレターの配信を希望される方は、右のQRコードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。

